

静岡県森林・林業職員（林業職）

2025.6.6 静岡県庁 仕事スタディツアー



静岡県 経済産業部 森林・林業局

静岡県が目指す「森林との共生」による持続可能な社会の実現

環境・経済・社会が調和した森林づくりにより、多面的機能を持続的に発揮



「森林との共生」

森林を守り、育て、活かすことにより、森林との良好な関係を築きながら、その多面的機能を持続的に発揮させること。
「静岡県森林と県民の共生に関する条例」平成17年に制定

森林・林業職員(林業職)の仕事(の一例)

【普及指導・林業振興】



林業経営体等の丸太
生産や造林、安全対策
を指導



木材産業の振興
木材利用促進

【森林土木・森林整備】



治山・林道工事の設計、
積算、監督



間伐や更新など
森林整備の技術指導

【環境保全・森づくり、 環境教育】



森づくり活動の推進



自然環境の保全



データの解析

【研究開発】



現地調査

森林の機能は多様、森林・林業職員の仕事も多様

森林・林業職員(林業職)の仕事(の一例)

| 分 野 | 主 な 業 務 |
|--------------|---|
| 普及指導 林業振興 | <ul style="list-style-type: none">・林業の技術指導、経営指導、木材振興、森林育成、人材育成、労働安全、病虫害対策など、森林資源を有効に活用し、林業・林産業の活性化を図るための業務・林業経営体や市町への指導・啓発、施業や機械の補助金事務 |
| 森林土木 | <ul style="list-style-type: none">・森林の維持・造成を通じて県土を保全する治山事業や、林業生産基盤である林道の整備を行う業務・工事計画作成、地元交渉、設計・積算、施工管理、補助金事務、保安林・林地開発の許認可など |
| 環境保全 環境教育 | <ul style="list-style-type: none">・自然環境保全、野生生物・鳥獣害対策、県民参加の森づくりなど、本県の優れた森林環境を守り、活かしていく業務・富士山・南アルプスの保全、自然公園や狩猟の許認可、環境教育・森づくり指導者育成、県民・企業の参画促進 |
| 研究開発 | <ul style="list-style-type: none">・森林育成や木材等に関する高度な研究技術の開発や研究成果の発表を行う業務 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none">・他部局での関連業務、事務職との交流 |

普及啓発、工事監督、許認可、補助金など幅広い業務

森林・林業職員(林業職)が主に働く場所

勤務先

- 県庁
- 農林事務所（8箇所）
- 研究センター

--- 鉄道

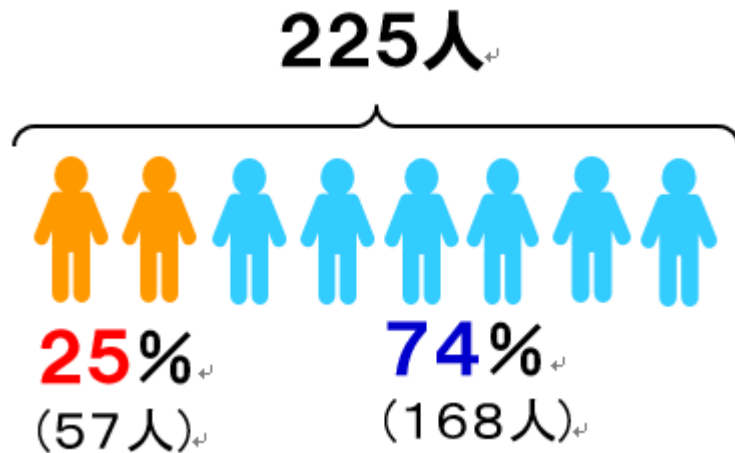
— 高速道路



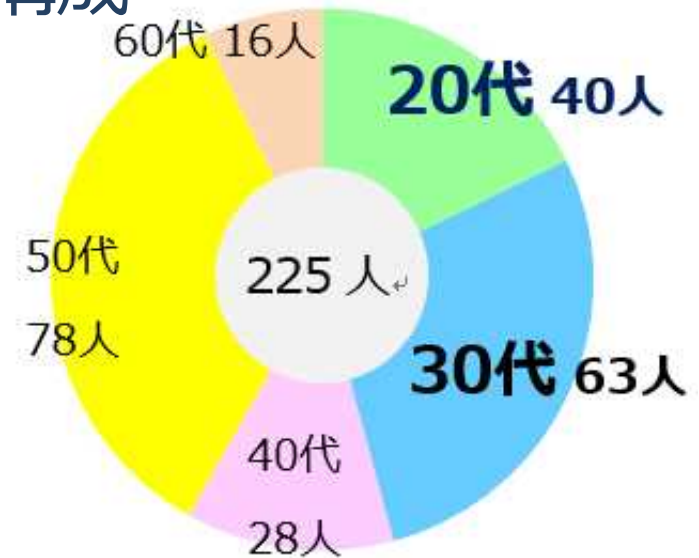
新幹線通勤OKで通勤できる範囲が広いので、
転勤の度に引っ越し、子供の転校をしなくてもいい。

森林・林業職員(林業職)の構成 ①

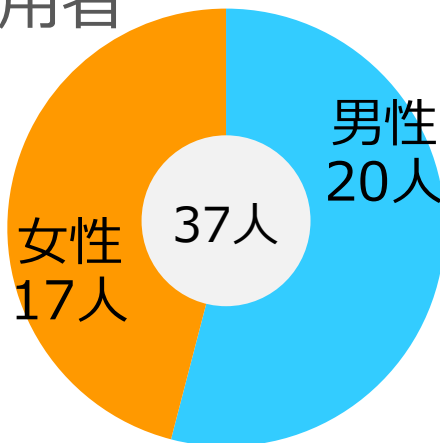
▶ 男女比



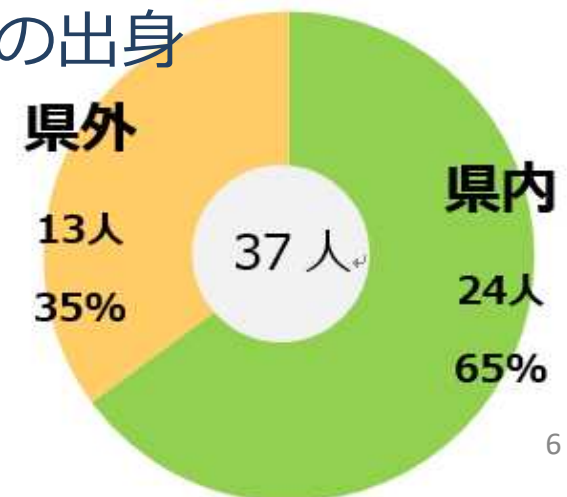
▶ 年齢構成



過去5年間（2021～2025）の採用者

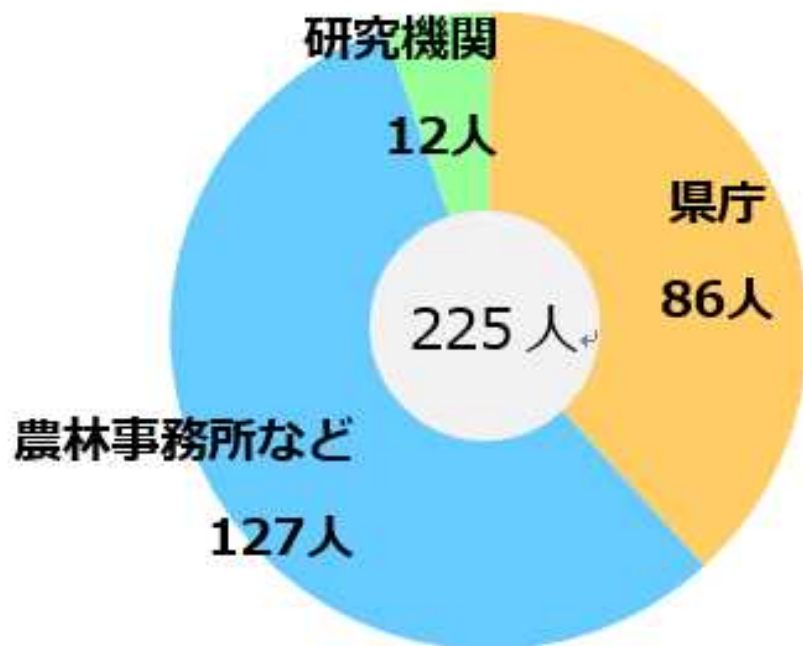


▶ 過去5年間（2021～2025）の採用者の出身



森林・林業職員(林業職)の構成 ②

▶ 勤務先 (2025)



▶ 担当する業務内容 (2025)



なるべく1・2箇所目で
県庁と農林事務所の勤務地、ソフト系とハード系の業務の
両方を経験

静岡県の森林・林業職員(林業職)になってから

異動の頻度は？

- ・最初の6年は教育異動（例：県庁・事務所 各3年）
- ・その後は概ね3年で異動
- ・様々な仕事を経験して、自分のキャリアプランを決めていく

研修制度は？

- ・静岡県職員の研修（新規採用職員研修 など）
- ・林業職の研修（新規採用職員研修、2・3年目職員研修、分野別研修＜治山、林道など＞、林野庁研修、AG研修 など）
- ・チューター制度（職場の先輩職員がチューターとして、職場における基本的なマナーやルールなどを助言・相談）

入庁後の職員研修 ①

新規採用職員研修（座学、現地研修）



木材生産システムについて森林組合の施業プランナーから解説



公共建築物の建築現場で森林認証材の活用状況を聴き取り



生産された丸太が集まる原木市場を視察



プレカット工場を訪ねマーケットインの視点を学ぶ



治山工事現場を訪ね先輩職員から工事の概要を説明



研修成果を踏まえ森林・林業の課題について討議

入庁してからも学ぶ機会豊富

入庁後の職員研修 ②

採用2・3年目職員研修（現地研修）



海岸防災林の再整備
について先輩職員
から解説



地元材によるW.ALC
を多用した森林組合
新社屋を訪問



タワーヤードと
グラップルを用いた
木材生産システムの
説明を受ける



アカマツが残る県立
森林公園で、松くい
虫防除や環境教育の
説明を受ける



森林組合が取り組む
主伐作業現場を視察



主伐促進に向けた課題
と対応をテーマに
グループ討議で理解を
深める

これ以外にも県職員の共通研修やOJTも豊富



静岡県森林・林業職員一同 お待ちしています！



以下、予備

森林・林業職員(林業職)の仕事の特徴

森林・林業の幅広い分野の仕事を担当できる
林業以外の分野の仕事も経験できる

良い所

- 興味のある分野を見つけやすい
 - ゼネラリストとしてもスペシャリストとしても働ける
- ⇒ 数箇所の異動後、志向を選択可

大変な所

- 自分の知識や経験、興味がない仕事もやらなければいけない
- 「自分が何をしていきたいのか」「森林・林業とどう関わるのか」を考える必要がある

自分の思い、考えを持つ**意思**と
今の仕事をこなす**柔軟性**が必要